

2019年度6月期ハイキング「水郷佐原あやめパーク散策と

鹿島神宮参拝」の報告

実施担当：福祉環境科

2019年6月7日(金)、今回は千葉県と茨城県をまたぎ千葉県香取市の「水郷佐原あやめパーク」と茨城県鹿嶋市の「鹿島神宮」に行ってきました。昨日とは打って変わり、梅雨前線と低気圧の影響で天気は下り坂で心配しましたが、現地は小雨程度で観光にはさほど支障が無く幸いでした。帰宅してから聞いたところ熊谷地方は大雨だったとのことでした。参加者は17名で熊谷駅南口を予定の8時に出発しました。



今回お世話になった BM 観光のバス



9時50分江戸崎PAで小休止
今にも雨が降り出しそうな空模様でした



10時50分 あやめパークに到着し、まずは記念写真



「サッパ船」で園内めぐり。皆さん楽しそうですね



広い園内は各種の菖蒲が咲き誇っていました。こんなに種類が多いとは!

その中を嫁入り舟が幸せを満載して優雅に進んでいました





12時20分「道の駅いたこ」に到着し昼食にしました。
道の駅では珍しいカフェテリアスタイル?(好きな惣菜
を選ぶ方式)でリーズナブルで美味しかったです。



13時30分鹿島神宮の大きな鳥居が迎えてくれました。
この鳥居は2011年の東日本大地震の際に倒壊してしまい、石造りから
境内に自生する杉の巨木を用いて同寸法に再建したとのことです



参拝の前に先ずはお清め



茅の輪くぐりで、無病息災や厄除け、家内安全を
しっかりお願いしてきました



珍しい北向きの拝殿。
東北地方(蝦夷)攻略の先端基地としての役目を持
っていたためとのことです



「神のお使いの鹿」。現在の鹿は、鹿島から移され
た春日大社（奈良）の鹿の子孫とのことです



慶長 10 年（1605）、徳川家康公が奉納した本殿を
移した奥宮、国の重要文化財に指定されています



元和 5 年（1619）、徳川秀忠公より奉納された社殿。
桃山期の極彩色が華やかで国の重要文化財に指定
されている。
社殿の背後にある杉のご神木は根廻り 12m、樹齢
1,200 年と推定されています。

17 時 40 分 無事熊谷駅南口に到着しました。小雨降る肌寒い日で、前日との気温差も大きく大変
だったと思いますが、予定通り廻れて良かったと思います。皆様お疲れ様でした。

次回(7 月 5 日)は「嵐山の史跡と自然散策」です。実施担当のふるさと伝承科の皆さんよろしくお
願いします。

記：笹沢